

自主学習英語問題 Miyagi English Library の活用について

宮城県教育委員会

宮城県では、英語の学習に興味・関心をもつ児童生徒に対し、自主的に活用できる英語問題を作成しました。児童生徒が英語を読む楽しさや面白さに触れ、自主的に学ぶことへの意欲を高め、より積極的に英語学習に取り組むことを目指したものです。

活用にあたって、学習の理解と定着をより確実にすることを期待し、取り組み後に採点する形を取りました。また、教科書以外の英語に触れるチャンスを増やしてほしいと願い、県内の ALT 等の先生たちの目から見た身近な宮城の題材を用意しました。英語学習の教材として活用するとともに、オーセンティックな(本物の)題材に触れ、英語を使っでのコミュニケーションを楽しんだり視野を広げたりしてほしいと思います。内容や活用の仕方については、以下のとおりです。

We will give you a chance to use authentic materials!!

■ 学習内容の復習問題

【Read and Think】 資料や説明文等を読み取る問題

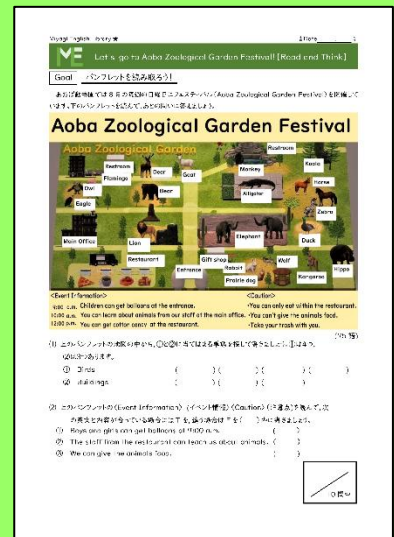
【Practice】 文法や表現の理解を確かにする問題

【Words】 語彙の理解を確かにする問題

- ・初めて出会う英文を読む力の向上を目指すことから、問題の配列は【Read and Think】→【Practice】→【Words】としていますが、活用の仕方は自由です。

<活用例>

- ・目標とする読み取り問題に取り組み、そこに出てくる文法や表現の確認や単語の定着のために文法や表現、語彙問題を活用する。
【Read and Think】→【Practice】→【Words】
- ・文法を先に確認し、分からない単語を復習してから、読み取り問題に取り組む。
【Practice】→【Words】→【Read and Think】
【Words】→【Practice】→【Read and Think】



■ 読み物問題

- ・県内 ALT 等ネイティブ・スピーカーによる日記やエッセイ等のオーセンティックな内容と表現に触れ、本物の英語を使うチャンス
- ・英語で問われた内容に、英語で答える形式
- ・自分で考えたり表現したりする問題や、国際理解につながるオープンエンド形式の発展的な課題

※内容構成(難易度)
 おおよその対象学年を、
 難易度により★の数で設定
 ★ 中学1年生程度
 ★★ 中学2年生程度
 ★★★ 中学3年生程度

We will give you a chance to use authentic materials!!

